

【米田主宰の俳句】

しなやかに

米田規子

大空に予定なき日のさくらかな
おぼろ夜の髪を束ねる赤いゴム
ひりひりと男のカレー名残雪
花万朶小学校の音消えて
思いつきりピアノ弾きたし飛花落花
ひたすらにペンを走らせ春の闇
下り来て川のせせらぎ花疲れ
たれかれを想い暮春のスロージャズ
わが齡青葉若葉の風に揺れ
夕日のキッチン新牛蒡しなやかに